

魚介類の分析結果<福島第一原子力発電所港湾内>

(1/4)

採取地点	試料名 (部位)	採取日	分析項目		
			Cs-134 (Bq/kg(生))	Cs-137 (Bq/kg(生))	Cs合計 (Bq/kg(生))
港湾内(物揚場付近)	ウナギ(筋肉)No.1	2023/6/16	7.9E+00	4.4E+02	4.5E+02
港湾内(物揚場付近)	マアナゴ(筋肉)No.1	2023/6/23	< 3.1E+00	3.3E+01	3.3E+01
港湾内(物揚場付近)	マアナゴ(筋肉)No.2	2023/6/30	< 2.7E+00	3.9E+01	3.9E+01
港湾内(南防波堤付近)	ボラ(筋肉)No.1	2023/6/19	< 3.4E+00	1.5E+02	1.5E+02
港湾内(北防波堤付近)	アイナメ(筋肉)No.1	2023/6/7	< 3.3E+00	3.2E+01	3.2E+01
港湾内(北防波堤付近)	ウミタナゴ(筋肉)No.1	2023/6/12	< 2.1E+00	2.1E+00	2.1E+00
港湾内(北防波堤付近)	スズキ(筋肉)No.1	2023/6/16	< 2.9E+00	< 2.5E+00	ND
港湾内(北防波堤付近)	タケノコメバル(筋肉)No.1	2023/6/23	< 4.2E+00	9.1E+01	9.1E+01
港湾内(北防波堤付近)	ボラ(筋肉)No.1	2023/6/26	< 2.4E+00	6.1E+00	6.1E+00
港湾内(北防波堤付近)	マアナゴ(筋肉)No.1	2023/6/2	< 2.5E+00	4.4E+01	4.4E+01

- ・核種毎の半減期：Cs-134(約2年), Cs-137(約30年)
  - ・不等号(<：小なり)は、検出限界値未満(ND)を表す。
  - ・基準値(2012年4月1日以降)Cs-134、Cs-137の合計：1.0E+02Bq/kg。
  - ・〇.〇E±〇とは、〇.〇×10<sup>±〇</sup>であることを意味する。
- (例) 3.1E+01は3.1×10<sup>1</sup>で31, 3.1E+00は3.1×10<sup>0</sup>で3.1, 3.1E-01は3.1×10<sup>-1</sup>で0.31と読む。

魚介類の分析結果<福島第一原子力発電所港湾内>

(2/4)

採取地点	試料名 (部位)	採取日	分析項目		
			Cs-134 (Bq/kg(生))	Cs-137 (Bq/kg(生))	Cs合計 (Bq/kg(生))
港湾内(北防波堤付近)	マアナゴ(筋肉)No.2	2023/6/8	< 2.4E+00	7.6E+00	7.6E+00
港湾内(北防波堤付近)	マアナゴ(筋肉)No.3	2023/6/22	< 1.7E+00	1.2E+01	1.2E+01
港湾内(北防波堤付近)	マアナゴ(筋肉)No.4	2023/6/22	< 2.1E+00	1.2E+01	1.2E+01
港湾内(北防波堤付近)	マコガレイ(筋肉)No.1	2023/6/5	< 3.3E+00	2.4E+01	2.4E+01
港湾内(北防波堤付近)	マコガレイ(筋肉)No.2	2023/6/7	< 2.0E+00	1.7E+01	1.7E+01
港湾内(北防波堤付近)	マコガレイ(筋肉)No.3	2023/6/7	< 2.1E+00	1.1E+01	1.1E+01
港湾内(北防波堤付近)	マコガレイ(筋肉)No.4	2023/6/9	< 2.4E+00	2.1E+01	2.1E+01
港湾内(北防波堤付近)	マコガレイ(筋肉)No.5	2023/6/9	< 2.4E+00	1.9E+01	1.9E+01
港湾内(北防波堤付近)	マコガレイ(筋肉)No.6	2023/6/14	< 2.7E+00	2.3E+01	2.3E+01
港湾内(北防波堤付近)	マコガレイ(筋肉)No.7	2023/6/19	< 2.6E+00	5.6E+00	5.6E+00

- 核種毎の半減期：Cs-134(約2年)，Cs-137(約30年)
- 不等号(<：小なり)は、検出限界値未満(ND)を表す。
- 基準値(2012年4月1日以降)Cs-134、Cs-137の合計：1.0E+02Bq/kg。
- $0.0E \pm 0$ とは、 $0.0 \times 10^{\pm 0}$ であることを意味する。  
(例)  $3.1E+01$ は $3.1 \times 10^1$ で31， $3.1E+00$ は $3.1 \times 10^0$ で3.1， $3.1E-01$ は $3.1 \times 10^{-1}$ で0.31と読む。

魚介類の分析結果<福島第一原子力発電所港湾内>

(3/4)

採取地点	試料名 (部位)	採取日	分析項目		
			Cs-134 (Bq/kg(生))	Cs-137 (Bq/kg(生))	Cs合計 (Bq/kg(生))
港湾内(北防波堤付近)	マコガレイ(筋肉)No.8	2023/6/19	< 2.1E+00	1.8E+01	1.8E+01
港湾内(北防波堤付近)	マコガレイ(筋肉)No.9	2023/6/21	< 2.3E+00	1.2E+01	1.2E+01
港湾内(北防波堤付近)	ムラソイ(筋肉)No.1	2023/6/16	< 2.8E+00	7.6E+01	7.6E+01
港湾内(港湾口付近)	マコガレイ(筋肉)No.1	2023/6/6	< 2.9E+00	8.7E+00	8.7E+00
港湾内(港湾口付近)	マコガレイ(筋肉)No.2	2023/6/6	< 3.0E+00	1.7E+01	1.7E+01
港湾内(港湾口付近)	マコガレイ(筋肉)No.3	2023/6/13	< 2.1E+00	1.4E+01	1.4E+01
港湾内(東波除堤北側)	クジメ(筋肉)No.1	2023/6/23	< 2.9E+00	3.2E+01	3.2E+01
港湾内(東波除堤北側)	クロソイ(筋肉)No.1	2023/6/9	< 2.4E+00	1.9E+01	1.9E+01
港湾内(東波除堤北側)	コノシロ(筋肉)No.1	2023/6/14	< 3.0E+00	2.5E+00	2.5E+00
港湾内(東波除堤北側)	シロメバル(筋肉)No.1	2023/6/7	< 2.8E+00	3.5E+00	3.5E+00

- 核種毎の半減期：Cs-134(約2年)，Cs-137(約30年)
- 不等号(<：小なり)は、検出限界値未満(ND)を表す。
- 基準値(2012年4月1日以降)Cs-134、Cs-137の合計：1.0E+02Bq/kg。
- 〇.〇E±〇とは、〇.〇×10<sup>±〇</sup>であることを意味する。  
(例) 3.1E+01は3.1×10<sup>1</sup>で31，3.1E+00は3.1×10<sup>0</sup>で3.1，3.1E-01は3.1×10<sup>-1</sup>で0.31と読む。

魚介類の分析結果<福島第一原子力発電所港湾内>

(4/4)

採取地点	試料名 (部位)	採取日	分析項目		
			Cs-134 (Bq/kg(生))	Cs-137 (Bq/kg(生))	Cs合計 (Bq/kg(生))
港湾内(東波除堤北側)	マコガレイ(筋肉)No.1	2023/6/19	< 2.8E+00	7.2E+00	7.2E+00
港湾内(東波除堤北側)	マコガレイ(筋肉)No.2	2023/6/21	< 2.3E+00	1.5E+01	1.5E+01
港湾内(東波除堤北側)	メジロザメ属(筋肉)No.1	2023/6/28	< 3.0E+00	< 2.9E+00	ND
—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—

- ・核種毎の半減期：Cs-134(約2年)，Cs-137(約30年)
- ・不等号(<：小なり)は、検出限界値未満(ND)を表す。
- ・基準値(2012年4月1日以降)Cs-134、Cs-137の合計：1.0E+02Bq/kg。
- ・〇.〇E±〇とは、〇.〇×10<sup>±〇</sup>であることを意味する。  
(例) 3.1E+01は3.1×10<sup>1</sup>で31，3.1E+00は3.1×10<sup>0</sup>で3.1，3.1E-01は3.1×10<sup>-1</sup>で0.31と読む。